

中国地方整備局総合評価審査委員会 広島県第一部会 (第10回)
開催結果の概要

1. 日時：平成28年1月20日(水) 14:00～16:00

2. 場所：太田川河川事務所 3階会議室

3. 出席者

部会長：中山 隆弘【広島工業大学 名誉教授】

委員：河合 研至【広島大学大学院工学研究院 教授】

委員：山田 昌徳【広島商工会議所 産業・地域振興部長】

発注者：三次河川国道事務所、太田川河川事務所、土師ダム管理所、弥栄ダム管理所、温井ダム管理所、中国技術

4. 議事次第：

- ・ 審査対象案件(工事)の全体説明
- ・ 審査対象案件(工事)の個別審査
- ・ 審査対象案件(業務)の全体説明
- ・ 審査対象案件(業務)の個別審査
- ・ 落札者決定時の意見聴取に関する報告

5. 審査概要： ※対象案件は別添、総合評価審査部会資料(抜粋)のとおり

(1) 審査対象案件(工事)の全体説明

審査対象工事件数・・・ 一般競争入札(総合評価方式)

全 19件

< 審査工事件数の内訳 >

1) 評価項目・加算点の審査(公告前審査)・・・

19件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	5件
AS舗装	1件
法面処理	1件
塗装	1件
維持修繕	1件
通信設備	3件
計	12件

総合評価方式【チャレンジ型】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
維持修繕	6件
計	7件

2) 技術提案の審査(入札前審査)..... 0件

(2) 審査対象案件(業務)の全体説明

審査対象業務件数... 全 10件

< 審査業務事件数の内訳 >

1) 評価項目・加算点の審査(公告・公示前審査)... 9件

発注契約方式		業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	5件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	4件
計			9件

1) 評価項目・加算点の審査(特定・入札前通知前審査)... 1件

発注契約方式		業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
計			1件

(3) 落札者決定時の意見聴取に関する報告

【該当なし】

6. 審議における主な意見・質問

別紙、審議における主な意見・質問のとおり

(第10回) 審議における主な意見・質問

工事審査

○全体

- ・地元企業活用促進型の地元資材活用率についての質問。
→地元資材活用率の評価内容について説明。
- ・工事の発注区分について質問。
→発注区分の考え方について説明。

重点審査（工事）

○尾道・松江自動車道川尻第2改良工事

- ・情報化施工及び一般化推進技術についての質問。
→情報化施工及び一般化推進技術の内容について説明。

業務審査

○全体

- ・特になし

重点審査（業務）

○広島西部山系斜面観測外評価検討業務

- ・スケジュール中の休日の考え方についての質問。
→考え方について説明
- ・安全率の計算におけるパラメータについての質問。
→業務の目的とパラメータの追加の手順について説明。

○土師ダム下流環境改善策検討業務

- ・本業務とダム下流環境改善策協議会との関係についての質問。
→協議会との関係及び技術提案書の解釈について説明。

※本部会で頂いたご意見ご質問は、今後の総合評価実施での参考とします。

総合評価審査委員会資料（抜粋）

平成27年度 広島県第一部会（第10回）

審査対象工事一覧表

平成28年1月20日

◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価区分	施工体制確認型	施工計画 参加資格	加算点の合計	施工体制		企業の施工実績							技能者の 従事計画	企業の 技術力	施工能力	現場担当 技術者	地元企業活用促進型		地域精進度・地域貢献度	企業の能力等 計	配置予定技術者の能力					技術者の能力等 計	備考			
															7) 品質確保の実効性	イ) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 均成績	ウ) 同種工事の2年間の平均	エ) 優良工事施工団体表彰/安全管理優良請負者表彰/安	オ) 下請表彰企業	ア) 登録基幹技能者又は建設マスター	ア) 有効な新技術の活用	ア) 情報化施工の活用	ア) 現場担当技術者の配置計画	ア) 地元企業の一次下請活用率	イ) 地元資材の活用率	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績			ウ) 優秀建設技術者表彰/安全管理優良技術者表彰/安全	エ) 継続教育(CPD)	オ) 舗装施工管理技術者							
															◎	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			16	17	18	19	20			21	22	23
	1	三次河川国道事務所	一般土木	C	道路	尾道・松江自動車 タケテダニ 道竹地谷第2改良 工事	工事延長 L=450m 掘削工 V=14,400m ³ 盛土工 V=2,200m ³ 植生工 1式 ブロック積工 1式 排水構造物工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	掘削工を主体とする工事である	1	一般競争	II型	○																													
	◎ 2	三次河川国道事務所	一般土木	C	道路	尾道・松江自動車 道川尻第2改良工 事	工事延長 L=1,100m 掘削工 V=16,500m ³ 盛土工 V=16,000m ³ 植生工 1式 ブロック積工 A=200m ² 排水構造物工 1式 防護柵工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	掘削工とブロック積工を主体とする工事である	2	一般競争	II型	○																													
	3	三次河川国道事務所	一般土木	C	道路	ニイヤノ 鍵掛峠道路新屋野 グミ 組地区進入路工事	工事延長 L=1,700m 掘削工 V=14,000m ³ 盛土工 V=14,000m ³ 舗装工 A=1,200m ² 植生工 1式 擁壁工 1式 排水構造物工 1式 構造物撤去工 1式 道路附属物工 1式 仮設工 1式	工事用道路の造成を行う工事である	2	一般競争	II型	○																													
	4	三次河川国道事務所	一般土木	C	河川	モンデ 江の川門田地区築 堤工事	工事延長L=約240m 築堤盛土工 V=約12,500m ³ 法面整形工 A=約3,500m ² 護岸工 A=約2,900m ²	堤防の盛土及び護岸の施工を行うものであり、環境保全の観点より濁水を抑える等、十分な配慮が必要となる。また、背後には近接してJRや民家が存在する。	2	一般競争	II型	○																													
	5	太田川河川事務所	一般土木	C	河川	太田川西原地区外 堤防強化工事	工事延長 L=約400m 築堤盛土工 V=約340m ³ わら芝 A=約670m ² 堤脚水路工 L=約400m ドレーン工 L=約370m 仮設工 1式	漏水対策(堤防強化工事)であり、堤内地側に近接して民家が集中している。	2	一般競争	II型	○																													

◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価型区分	施工体制確認型	参加資格	加算点の合計	施工体制										地域精通度・地域貢献度	企業の能力等計	配置予定技術者の能力					技術者の能力等計	備考
															①施工体制を除外して		企業の実績		技術者の従事計画	企業の実績	施工能力	現場担当者	地元企業活用促進型				ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績	ウ) 優秀建設技術者表彰/安全管理優秀技術者表彰/安全	エ) 継続教育(CPD)	オ) 舗装施工管理技術者		
															7) 品質確保の実効性	イ) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 均成績	ウ) 工事成績優秀企業認定制度(ゴールドカード制度)	エ) 全管理優良施工団体表彰/安全管理優良請負者表彰/安全	オ) 下請表彰企業の活用	ア) 登録基幹技術者又は建設マスター	ア) 有効な新技術の活用	ア) 情報化施工の活用									
	6	三次河川国道事務所	AS舗装	B	道路	国道54号三次管内舗装修繕工事	工事延長 L=2,060m 切削オーバーレイ工 (Mt=5cm) A=17,980m ² 切削オーバーレイ工 (Mt=10cm) A= 950m ²	舗装修繕工事 車線規制を伴う 現道工事であり、 日々交通開放を行いながら 施工を行う工事である。	2	一般競争	II型	○																					
	7	三次河川国道事務所	法面処理	—	道路	国道54号三次管内防災工事	落石対策工 (安芸高田市甲田町深瀬) 落石防止柵 L=75m 擁壁補強工 (三次市十日市) 擁壁補強 L=123m	落石防止柵等の設置を行う補修工事で、車線規制を伴う現道工事である。	2	一般競争	II型	○																					
	8	三次河川国道事務所	塗装	—	道路	三次管内区画線工事	区画線工 溶解式区画線 L=1,800m インク式区画線 L=98,000m	国道54号において施工箇所が点在しており、車線交通規制を伴う現道工事である。(尾道松江線は他工事規制を行う)	2	一般競争	II型	○																					
	9	三次河川国道事務所	維持修繕	—	道路	国道54号橋梁外補修工事	幸橋 伸縮装置取替工 20m 舗装工 200m ² 断面修復 1.0m ² 明月橋 橋面防水工 200m ² 舗装工 200m ² 伸縮装置取替工 30m その他橋梁補修 9橋 トンネル補修 4トンネル	橋梁の断面修復、橋面防水、舗装、伸縮装置取替を行う補修工事で、車線規制を伴う現道工事である。	2	一般競争	II型	○																					

◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事 No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価区分	施工体制確認型	施工計画		加算点の合計	①施工体制を除く全て	施工体制		企業の施工実績					技能者の従事計画	企業の技術力	施工能力	現場担当技術者	地元企業活用促進型		地域精進度・地域貢献度	企業の能力等計	配置予定技術者の能力					技術者の能力等計	備考														
												参加資格	7) 品質確保の実効性			イ) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の2年間の平均実績	ウ) 工事成績優秀企業認定制度(ゴールドカード制度)	エ) 優良工事施工団体表彰/安全管理優良請負者表彰	オ) 下請表彰企業の活用	ア) 登録基幹技術者又は建設マスター	ア) 有効な新技術の活用	ア) 情報化施工の活用	ア) 現場担当技術者の配置計画	ア) 地元企業の一次下請活用率	イ) 地元資材の活用率	ア) 同種工事の実績			イ) 同種工事の工事成績	ウ) 優秀建設技術者表彰/安全管理優良技術者表彰	エ) 継続教育(CPD)	オ) 舗装施工管理技術者																	
																																			ア)			イ)	ウ)	エ)	オ)	ア)	イ)	ア)	イ)	ア)	イ)	ア)	イ)	ア)	イ)
10	弥栄ダム管理所	通信設備	一	河川	弥栄ダム放流警報監視局更新工事	弥栄ダムの放流警報監視局の更新 ・放流警報設備 1式 ・放流警報設備工 1式	弥栄ダム管理所等の屋内にて運用している放流警報設備について、機器更新を行うものである。	1	一般競争	Ⅱ型	○																																								
11	太田川河川事務所	通信設備	一	河川	太田川管内水位観測設備外工事	水位計監視装置 1式 水位計測装置 15台 (水位計、伝送装置、太陽電池、蓄電池、収納盤) 照明(CCTV用) 3台 据付調整 1式 配線工事 1式	本工事は、太田川河川事務所に水位計監視装置、太田川・小瀬川の危険箇所水位計測装置、また、CCTVカメラに照明を設置する工事である。	2	一般競争	Ⅱ型	○																																								
12	弥栄ダム管理所	通信設備	一	河川	弥栄ダム大型表示設備更新工事	弥栄ダムの大型表示設備の更新 ・情報表示設備 1式 ・情報表示設備工 1式	弥栄ダム管理所屋内にて運用している大型表示設備について、機器更新を行うものである。	1	一般競争	Ⅱ型	○																																								

◆公告前の審査【チャレンジ型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価型区分	施工体制確認型	施工計画 参加資格	加算点の合計	①施工体制を除く全て	施工体制		企業の能力等			技術者の能力等				技術者の能力等計	備考
																ア) 品質確保の実効性	イ) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 均成績	ウ) 地域精通度・地域貢献度	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績	ウ) 継続教育(CPD)	エ) 近隣地域での施工実績		
	1	三次河川国道事務所	一般土木	C	道路	鍵掛峠道路高尾地区進入路工事	工事延長 L=2,000m 掘削工 V=10,000m ³ 路体盛土 V=9,000m ³ 舗装工 A=2,600m ² 植生工 一式 排水構造物工 一式 道路附属物工 一式 構造物撤去工 一式 仮設工 一式	工事中道路の造成を行う工事である	2	一般競争	チャレンジ型	○														
	2	三次河川国道事務所	維持修繕	-	道路	尾道・松江自動車道口和地区外整備工事	工事延長 L=約11,460m 路体盛土 V=300m ³ 舗装工 (オーバーレイ) A=600m ² 、 側溝工 L=500m 防止柵工 1式 張コンクリート A=1,000m ² 道路清掃工 1式 擁壁工 1式 除草工 A=100m ² 応急対策作業工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	施工箇所が点在し箇所あたりでは小規模の工事である	2	一般競争	チャレンジ型	○														
	3	三次河川国道事務所	維持修繕	-	道路	尾道・松江自動車道高野地区外整備工事	工事延長 L=約15,290m 路体盛土 V=400m ³ 舗装工 A=550m ² 側溝工 L=450m 防止柵工 1式 張コンクリート A=100m ² 擁壁工 1式 道路清掃工 1式 除草工 A=100m ² 応急対策作業工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	施工箇所が点在し箇所あたりでは小規模の工事である	2	一般競争	チャレンジ型	○														

◆公告前の審査【チャレンジ型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価型区分	施工体制確認型	施工計画		加算点の合計	①施工体制を除く全て	施工体制		企業の能力等			技術者の能力等				技術者の能力等計	備考	
													参加資格	品質確保の実効性			イ) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 均成績	ウ) 地域精通度・地域貢献度	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績	ウ) 継続教育(CPD)	エ) 近隣地域での施工実績				
																									ア) 同種工事の実績			イ) 均成績
	4	三次河川国道事務所	維持修繕	-	道路	尾道・松江自動車道三次地区外整備工事	工事延長 L=約25,330m 路体盛土 V=200m ³ 舗装工(オーバーレイ) A=550m ² 側溝工 L=450m 防止柵工 1式 張コンクリート A=450m ² 擁壁工 1式 道路清掃工 1式 除草工 A=100m ² 応急対策作業工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	施工箇所が点在し箇所あたりでは小規模の工事である	2	一般競争	チャレンジ型	○																
	5	三次河川国道事務所	維持修繕	-	道路	尾道・松江自動車道世羅地区外整備工事	工事延長 L=約33,400m 路体盛土 V=300m ³ 舗装工(オーバーレイ) A=900m ² 側溝工 L=400m 防止柵工 1式 張コンクリート A=500m ² 擁壁工 1式 道路清掃工 1式 除草工 A=100m ² 応急対策作業工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式	施工箇所が点在し箇所あたりでは小規模の工事である	2	一般競争	チャレンジ型	○																
	6	三次河川国道事務所	維持修繕	-	道路	鍵掛峠道路高尾地区外整備工事	工事延長 L=6,500m 路体盛土 V=400m ³ 舗装工(オーバーレイ) A=200m ² 畦畔盛土 L=800m 側溝工 L=500m 道路清掃工 一式 除草工 一式 応急対策作業工 一式 構造物撤去工 一式 仮設工 一式	施工箇所が点在し箇所あたりでは小規模の工事である	2	一般競争	チャレンジ型	○																

◆公告前の審査【チャレンジ型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価区分	施工体制確認型	施工計画		加算点の合計	①施工体制を除く全て	施工体制			企業の能力等			企業の能力等計	技術者の能力等				技術者の能力等計	備考
												参加資格	ア) 品質確保の実効性			イ) 施工体制確保の確実性	ア) 同種工事の実績	イ) 均成績	ウ) 地域精通度・地域貢献度	ア) 同種工事の実績	イ) 同種工事の工事成績		ウ) 継続教育(CPD)	エ) 近隣地域での施工実績				
																									イ) 同じ工種種別の2年間の平均			
	7	三次河川国道事務所	維持修繕	道路	鍵掛峠道路新屋地区整備工事	工事延長 L=2,000m 路体盛土 V=800m ³ 舗装工 (オーバーレイ) A=300m ² 畦畔盛土 L=900m 側溝工 L=400m 道路清掃工 一式 除草工 一式 応急対策作業工 一式 構造物撤去工 一式 仮設工 一式	施工箇所が点在し箇所あたりでは小規模の工事である	2	一般競争	チャレンジ型	◎																	

平成27年度 広島県第一部会（第10回）

審査対象業務一覧表

平成28年1月20日

◇【公募型／簡易公募型プロポーザル方式】参加表明書／技術提案書の評価一覧表（特定前審査）

NO	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	公示時期 (月)	評価テーマ内容		参加表明書の評価 (公募型・簡易公募型の場合)			技術提案書の評価					備考 (ページ・番号)
						評価テーマ①	評価テーマ②	参加表明者数	要件を満たしていない者等	事由	技術提案提出者数	技術提案提出者数	評価ウェイト			
													満点	提出された技術提案書の評価		
										平均 最高 最低						

◇簡易公募型プロポーザル方式

※中段:最高・最低得点者の技術提案得点を示す。
※下段:技術提案の最高・最低得点を示す。

1	土師ダム管理所	土師ダム下流環境改善策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	ダム下流河川環境改善に資する、フラッシュ放流の実施基準の検討及び年間を通じ効率的なモニタリングを行うための手法について検討するものである。	11	河川の水位、流速等及び水質が、藻類へ与える影響を把握するための手法について	—											